



2016.5.16(月) 19:00~20:40

@市役所第8会議室 参加者 10人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの過程の中で、幸せマイスターの発掘・紹介活動を大切にしています。今回は、この活動を広めていくための仕組み化に向けて、目標を考えました。

◎こんなこと、話しました!

はじめに・・・確認したい「幸せのモノサシ」のこと



H25の幸せ実感アンケート=幸せのモノサシだと思っていた。総合計画の策定の中でつくるってどういうこと? 今までみんなで作ってきたモノサシはどうなるのかな?

幸せ実感を高めるために何をしたらいいか? を考えるにあたって、まずはアンケート調査で幸せ実感の現状を把握しました。これから、まちが「こうあってほしい!」という姿も描き、それを元に取り組と指標=モノサシをつくりたいです。アンケートの一部は、そのまま幸せのモノサシになり得ることも十分考えられると思います!



アンケートは「誰もが幸せをはかれるモノサシ」づくりに向けた、ベースだったのでは。

例えば、1つのシンボリックな指標=モノサシがあり、それがあがるとすべての指標があがる、そんなモノサシでもいいのでは。

多くの幸せマイスターを取材して見えてくる、幸せ実感の共通項が幸せのモノサシでは。

「幸せのモノサシ」とは? の共通イメージを持つために、まだまだ議論が必要になりそうです。

幸せマイスター発掘・紹介活動の目標は・・・!

◎ ながくてびと 幸せマイスター情報で **長久手人図鑑**をつくる

幸せマイスター誕生数(1年) **791**が目標!

◎ 幸せマイスター情報を **共有する場**づくり

■「長久手人」って?

市在住の人だけじゃなくて、長久手に関わる人すべての人です。

■なぜ791人?

ながくてん
長久手を数字で表すと7910。これを10年で達成するとすると、1年で791人になります。

キーワードは“つながり”。この仕組みを通して、まずは広め隊が楽しみながら、顔を合わせて取材を行い、活動を広めることで、長久手人(ながくてびと)をつないでいきます!

◎次回の予定

6月20日(月) 19:00~20:30

@市役所西庁舎 3階学習室 1

仕組み化に向けて、取材の進め方、データの集め方、公開方法等、詳細について考えます!

◎問合先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keiei@city.nagakute.lg.jp

幸せ実感広め隊は、長久手市民の幸福度を測る、独自の幸せのモノサシづくりの一環として、幸せなまちづくりにつながる活動を広め、紹介していく活動を行っています。

5/16(月) 幸せ活動のしくみと感想
 幸福・発展・紹介

◎ **長久手幸せの宝鑑**
 目標(価値)を維持していく。
 それぞれの人のその子の夢。

◎ 紹介のハードルは高い
 我々の活動が「**環境づくり**」の力になる
 元々の活動の中心から...
 「**つながり**」と「**ワークロード**」にしよう?
 (お母さんつながりマップとか)
 まちせんから出版 → 回覧版は)

◎ 目標は今年だけ?
 紹介の目的、まだ着目点、集まる次の年以降も
 今度こそは

◎ いろいろ人に情報をおたのしみ
 取材も、**「つながり」**ネットワーク
 → **「公開」**も、**「幸せ」**が活動
 → **「成果」**として、**「つながり」**が**「成果」**。

→ **「仲間を増やしていく」** →
 (「つながり」が「関係」が「つながり」)

◎ **取材とインに「あれよ」**
 (いろんな人に「あれよ」)
 増えたら。

◎ **「つながり」**の活用
 「つながり」が「あれよ」
 → **「楽」**に「情報」が「あれよ」
「つながり」 = みんなの「データ」
 ありあがる。

◎ **「つながり」**の活用
 みんなの「あれよ」
 かわらなく、**「あれよ」**が「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」

◎ **「つながり」**の活用
 長久手市以外の「あれよ」
 幸せの単位、**「あれよ」** = **「あれよ」**
「あれよ」 = **「あれよ」**

◎ **「あれよ」**の活用
 人の「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」

◎ **「あれよ」**の活用
 「あれよ」が「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」
 「あれよ」が「あれよ」

幸せな日々 - 発掘・紹介活動の 目標を考えました!

話し合いを

模造紙にまとめました!



みきさん

